大津赤十字病院麻酔科専門研修プログラム　2027年度版

本プログラムの特徴は、多様な手術に対応していることである。大津赤十字病院の外科系標榜科は、一般外科、小児外科、整形外科、呼吸器外科、心臓血管外科、形成外科、耳鼻科、頭頸部外科、泌尿器科、歯科、婦人科、眼科、脳外科。高度救命救急センターがあるので、外傷や熱傷の手術にも対応しているところが大学病院と異なる。

小児外科、形成外科、耳鼻科、NICU(周産期母子医療センター)があるため、小児症例が7%前後を占める。

高度救命救急センターがあるため、申し込みから24時間以内に行う緊急手術が5~7%を占め、外傷の緊急手術がある。地域の熱傷センターを兼ねているため、形成外科の熱傷手術もある。

当院はペインクリニック学会研修認定施設でもあるので、希望者はペインクリニック専門医からペインクリニック研修を受けることが出来る。緩和医療に関係する神経ブロック(腹腔神経叢ブロック、クモ膜下フェノールブロック、クモ膜下ポート埋め込み)も行っている。2024年度から日本専門医機構認定集中治療科専門研修施設となり、研修者を受け入れている。

当院は、地域医療支援病院、がん診療拠点病院、周産期母子医療センター、高度救命救急センター、災害拠点病院として、地域医療を支えている。麻酔科として、災害救助訓練、赤十字救護班活動にも協力している。

本専門研修プログラムは，専攻医が整備指針に定められた麻酔科研修の到達目標を達成できる専攻医教育を提供し，地域の麻酔診療を維持すべく十分な知識・技術・態度を備えた麻酔科専門医を育成する．麻酔科専門研修プログラム全般に共通する研修内容の特徴などは別途資料麻酔科専攻医研修マニュアルに記されている.

1.　　専門研修プログラムの運営方針

研修の最初2, 3年間は，専門研修基幹施設で研修を行う.

地域医療の維持のため3, 4年目のいずれかの段階で、市立大津市民病院、滋賀県立総合病院、公立豊岡病院組合立公立豊岡病院、三菱京都病院、医仁会武田総合病院、京都桂病院、京都市立病院で研修する。各病院間での打ち合わせにより時期と期間を決める。

集中治療研修のため、後半２年のいずれかの段階で、田附興風会北野病院、滋賀県立総合病院、公立豊岡病院組合立公立豊岡病院、京都大学病院で研修する場合がある。時期は病院間での打ち合わせ、プログラム参加者の希望を考慮する。

研修内容・進行状況に配慮して，プログラムに所属する全ての専攻医が経験目

標に必要な特殊麻酔症例数を達成できるように，ローテーションを構築する.
麻酔症例検討は毎日それぞれ指導医と行い、定期的に麻酔科内で検討会を行う。病院全体の症例検討会が定期的に行われているので、参加できる。病院の医療倫理、医療安全、院内感染対策講習会に出席することが必要とされる。
大津赤十字病院研修中は、週２回の抄読会で麻酔科領域の専門的な教科書を読み進め、基本的な知識を身につける。
日本麻酔科学会学術集会、支部学術集会をはじめとする、麻酔科関連学会に参加する。複数回の発表の機会が得られるように指導する。論文発表も指導する。プログラム全部の参加施設が集まる侵襲反応制御研究会が年２回開かれるので、そこで発表、症例検討を行う。
主要な麻酔科学の教科書は用意してある。麻酔科関係の主要雑誌である、Anesthesiology, British Journal of Anesthesia, Critical Care Medicine、麻酔　また、一般的なNew England Journal of Medicine, Lancet, JAMAなどは電子的にアクセスできる。その他、院内から無料でアクセスできる電子ジャーナルリストは　http://www.jrc-lib.jp/library/otsu　で確認できる。Anesthesia and Analgesia、臨床麻酔、ペインクリニックを定期購読しているので、紙媒体で図書室にある。その他の雑誌も電子媒体または紙媒体で取り寄せる仕組みがある。専攻医は自己学習できる環境が整えられている。

研修実施計画例
年間ローテーション表の例

	1年目	2年目	３年目	４年目
A	大津赤十字病院	大津赤十字病院	大津赤十字病院、滋賀県立総合病院（ペイン，集中治療）、京都大学病院(集中治療)	田附興風会北野病院、市立大津市民病院、公立豊岡病院　(救急医療、集中治療、産科麻酔)、三菱京都病院(心臓麻酔)、医仁会武田総合病院、京都桂病院、京都市立病院

B	大津赤十字病院	大津赤十字病院	田附興風会北野病院、市立大津市民病院、公立豊岡病院(救急医療、集中治療、産科麻酔)、医仁会武田総合病院、京都桂病院、京都市	大津赤十字病院、滋賀県立総合病院（ペイン，集中治療）、三菱京都病院（心臓麻酔）、京都大学病院(集中治療)

週間予定表
大津赤十字病院の例

	月	火	水	木	金	土	日
午前	手術室	手術室	手術室	手術室	手術室	休み	休み
午後	手術室	手術室	手術室	手術室	手術室	休み	休み
待機			待機			待機	

当直は無いが、緊急手術に対する待機を週に1～2回(月に５，６回前後)行う。土曜日、日曜日、休日も待機がある。待機翌日は休みでは無いが、夜半過ぎまで働いた場合、翌日勤務軽減をできる限り考慮している。

① 専門研修基幹施設
大津赤十字病院
研修プログラム統括責任者：
宇賀 久敏(麻酔)
専門研修指導医: 宇賀 久敏(麻酔)
吉川 幸子(麻酔)
石井 孝広(麻酔)
岸本 佳矢(麻酔、ペインクリニック)
専門医: 芳川 瑞紀(麻酔)
藤井 庸祐 (麻酔、集中治療)
西出 和正(麻酔)
認定病院番号： 305
特徴： 年間2400例前後の麻酔管理症例のうち高度救命救急センター経由患者が約5%を占める。周産期母子医療センターにNICUがあるため患者層は生後１日目から100歳超までと幅広い。外科、小児外科、呼吸器外科、心臓血管外

科、整形外科、耳鼻咽喉科、頭頚部外科、形成外科、泌尿器科、歯科口腔外科、脳外科、産婦人科の手術がある。外傷の緊急手術もある。ペインクリニック学会指定研修認定施設、がん診療連携拠点病院なので、緩和神経ブロックも学べる。硬膜外から末梢神経ブロックまで神経ブロック併用率が高い。2024年度から日本専門医機構集中治療科専門研修施設に認定された。麻酔だけでなく、希望者はペインクリニック科、集中治療科の専門医取得が可能。バランスの取れた麻酔科医を育成する。

専門研修連携施設A

② 公益財団法人　田附興風会医学研究所　北野病院

研修プログラム統括責任者：加藤　茂久

専門研修指導医：加藤　茂久（麻酔）
足立　健彦（麻酔、集中治療、無痛分娩）
宮崎　嘉也（集中治療）
黒嵜　明子（小児麻酔）
原　朋子　（麻酔）
前川　俊　（心臓血管麻酔、集中治療）
柚木　圭子（麻酔）
直井　紀子（麻酔）
高田　祥子（麻酔）
村田　裕　（麻酔）
至田　雄介（心臓血管麻酔、集中治療）

専門医：　成田　葉月（麻酔）
中辻　史織（麻酔）
松山　裕敬（麻酔）

認定病院番号　65

特徴：地域医療支援病院。大阪市北区で中心的な役割を果たす病院である。麻酔科管理で年間約４３００件の非常に多彩な手術を行っており、心臓血管外科、小児外科を含むほぼ全ての領域の手術麻酔を１４名の専門医の下で余裕を持って研修することができる。２０２３年度に手術室が４室増えて計１５室となり、西日本トップクラスの床面積を誇るハイブリッド手術室、心臓外科専用手術室が稼働し、TAVI手術も始まった。また２０２３年度より無痛分娩も開始し徐々に適応を拡大しつつある。
また専攻医の学会発表や院外研修を科として積極的にサポートしており機会は豊富である。日本集中治療医学会専門医研修認定施設、心臓血管麻酔専門医認定施設でもあるので、十分な集中治療研修、心臓血管麻酔研修を行うことができる。

③京都大学医学部附属病院

研修実施責任者：江木　盛時

専門研修指導医：江木　盛時（麻酔，集中治療）
溝田　敏幸（麻酔，集中治療）
甲斐　慎一（麻酔，集中治療）
川本　修司（麻酔，集中治療, ペインクリニック, 心臓血管麻酔）
瀬尾　英哉（麻酔，集中治療）
加藤　果林（麻酔, ペインクリニック）
木村　聡（麻酔，集中治療）
日笠　友起子（麻酔，集中治療）
宮尾　真理子（麻酔）
辰巳　健一郎（麻酔，集中治療, 心臓血管麻酔）
松川　志乃（麻酔，集中治療, 心臓血管麻酔）
橋本　一哉（麻酔，集中治療）
武田　親宗（麻酔，集中治療, 心臓血管麻酔）
廣津　聡子（麻酔，集中治療, ペインクリニック）
池浦　麻紀子（麻酔）
木村　良平（麻酔，集中治療）
山田　瑠美子（麻酔，心臓血管麻酔）
櫻井　洸太朗（麻酔）
三好　健太郎（麻酔）

専門医　　：田口　聡久（麻酔, 集中治療）
楠戸　絵梨子（麻酔）
小堀　鮎美（麻酔）
南迫　一請（麻酔，集中治療）
生野　智美（麻酔）
髙橋　周平（麻酔，集中治療）
島田　覚生（麻酔，集中治療）

認定病院番号：　4

特徴：すべての外科系診療科がそろっており、豊富な症例を通じて幅広い麻酔管理を経験することが可能であり、日常的な手術から高度先進医療まで、バランスよく実践力を養える環境が整っています。肝移植、肺移植、人工心臓植込み手術、経カテーテル大動脈弁留置術（TAVI）、覚醒下開頭術といった、他施設では経験が難しい高度かつ専門性の高い手術の麻酔管理を経験豊富な指導医のもとで体系的に学ぶことで、様々な合併症を持った患者さんの麻酔管理における

確かな臨床力と判断力を身につけることができます。
集中治療部やペインクリニックでの研修機会もあり、周術期管理から集中治療まで一貫して経験し、術後痛から慢性痛まで体系的に経験することで、幅広い麻酔科領域の知識と技術を習得できます。
また、専攻医に必須化された論文執筆や臨床研究についても、経験豊富な指導医から丁寧な指導を受けることができます。

④三菱京都病院

研修実施責任者：篠村　徹太郎
専門研修指導医：大東　豊彦　（麻酔）
篠村　徹太郎（麻酔、集中治療、ペインクリニック、緩和医療）
池垣　緑　（麻酔）
認定病院番号：　572
特徴：当院の病床数は188ですが、この規模の割には年間約100〜160件超の開心術（胸部大血管を含む）を麻酔管理しております。また循環器内科も活発で、TAVIやWatchmanなどの手術を行っており、麻酔科も協力しています。循環器疾患を有する症例の非心臓手術の管理も多いです。その他の特徴としては80件前後の帝王切開を管理しております。その他には消化器外科、歯科、乳腺外科、呼吸器外科、整形外科、泌尿器科があります。ロボット手術もあります。ICUは8床あります。規模が小さいので、病院全体としては風通しは良好で、外科系各科の垣根は比較的低く、連携は円滑です。緩和ケア病棟がありますので、がん患者の難治性疼痛に対する神経ブロックも行います。

⑤医仁会武田総合病院

研修実施責任者：瀬川　一
専門研修指導医：瀬川　一（麻酔、集中治療）
矢澤 智子（麻酔）
中村 久美（麻酔）
認定病院番号：648
特徴：地域に密着した急性期総合病院である．ほぼすべての外科系診療科を有しているため，各科の予定および緊急手術の麻酔及び集中治療室における患者管理を学ぶことが出来る．

⑥地方独立行政法人 市立大津市民病院

研修プログラム統括責任者：橋口　光子

専門研修指導医： 橋口　光子（麻酔）

神原　惠（麻酔）

森　由美子（麻酔）

永井　裕子（麻酔）

片岡　麻子（麻酔）

中西　昌恵（麻酔）

饗場　千夏（麻酔）

認定病院番号：287

特徴：大津医療圏の中核施設．外科系各科が揃っており，緊急手術も多い．集中治療のローテート可能．地域医療支援病院･災害拠点病院．

⑦　滋賀県立総合病院麻酔科

研修実施責任者：　疋田　訓子

専門研修指導医：　疋田　訓子（麻酔）

伊藤　有紀（小児麻酔）
田辺　寛子（麻酔）
中尾　隆宏（麻酔）
安原　玄人（麻酔）
武井　由衣（麻酔）

認定病院番号：347

特徴：滋賀県における都道府県がん診療連携拠点病院であるため、外科系全ての診療科が揃う．昨年隣接する滋賀県立小児保健センターと合併し，小児から超高齢者まで幅広い症例や多岐にわたる手術を学ぶことができる．全身麻酔だけでなく脊髄くも膜下麻酔や硬膜外麻酔，神経ブロックなど様々な手技を学ぶとともに，集中治療部やペインクリニック，緩和ケアなどサブスペシャリティ部門も経験できる．

⑧京都市立病院

研修実施責任者：角山　正博

専門研修指導医：角山　正博（麻酔、ペインクリニック）
白神　豪太郎（麻酔、集中治療）
佐藤　雅美（麻酔）
大西　佳子（緩和ケア、ペインクリニック）

下新原　直子（集中治療）
野口　英梨子（麻酔）
石井　真紀（麻酔）
篠原　洋美（麻酔）
藤田　靖子（麻酔）
専門医：　深見　紀彦（麻酔）
南野　園子（麻酔）
青山　典子（麻酔）
認定病院番号：　127
特徴：主要な外科系診療科がそろっており、バランスよく多彩な症例の麻酔研修を行うことができる。集中治療、緩和ケアの研修も可能である。

⑨公立豊岡病院組合立豊岡病院
研修実施責任者：正田　丈裕
専門研修指導医：正田　丈裕（麻酔）
蔭山　成（麻酔）
田井　綾乃（麻酔）
小野　春菜（麻酔）
田中　崇嗣（麻酔）
認定病院番号：　434
特徴：ドクターヘリで救急患者を搬送して24時間体制で受け入れ，但馬地域唯一の総合病院として，京都府北部から鳥取県の一部まで含めた医療圏をカバーしている。　外科系各科も充実しており，乳幼児から超高齢者まで幅広い年齢層の患者の麻酔管理を経験できる。救命救急センターや周産期医療センターも併設しているため，　緊急手術症例の麻酔を数多く経験できる。

⑩京都桂病院麻酔科

研修実施責任者　小山　智弘
専門研修指導医　小山　智弘（麻酔、心臓血管麻酔）
上田　裕介（麻酔）
住谷　絵未里（麻酔）
臼井　理紗（麻酔）
専門医：　三宅　悠介（麻酔）

認定病院番号：　975

特徴：京都市西部から乙訓地域、京都中部に位置し、約70万人の医療圏を担う基幹病院である。外科系のほぼすべての診療科を備え、多様な手術麻酔を経験できる。日常診療を通じて、麻酔専門医に必要な知識と技術を体系的に習得可能である。消化器外科、泌尿器科、産婦人科、呼吸器外科ではロボット支援手術に対応している。心臓血管麻酔では、専門医およびJB-POT認定医による指導体制を整えている。

⑪京都医療センター

研修プログラム統括責任者：東別府直紀

専門研修指導医：

東別府直紀(麻酔・集中治療)

杉本　亮大（麻酔）

宮井　善三（麻酔）

森　悠（麻酔）

水津　悠（麻酔・集中治療)

木村　詩織（麻酔・集中治療）

専門医：　　鈴木　陽世（麻酔）

認定病院番号：1280

特徴：京都府南部の中核医療施設としてほぼすべての外科系各科が揃い、開心術、経カテーテル大動脈弁留置術など豊富な手術症例を誇る。また救命救急センターでは積極的に救急患者を受け入れており、緊急手術も多く救急・集中治療領域でも充実した研修が可能である。またオンデマンドの無痛分娩を行っており、夜間の無痛分娩などにも携わることができる。

2. 募集定員

4名

（＊募集定員は，4年間の経験必要症例数が賄える人数とする．複数のプログラムに入っている施設は，各々のプログラムに症例数を重複計上しない）

3. 専攻医の採用と問い合わせ先

① 採用方法

専攻医に応募する者は，日本専門医機構に定められた方法により，期限までに志望の研修プログラムに応募する.

② 問い合わせ先

本研修プログラムへの問い合わせは，電話，e-mail，郵送のいずれの方法でも可能である.

大津赤十字病院　麻酔科部長　宇賀久敏
滋賀県大津市長等1-1-35
TEL 077-522-4131
E-mail huga20@aol.com
Website https://www.otsu.jrc.or.jp